



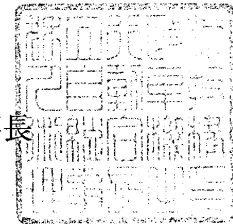
別添

自交審第583号の4  
令和3年8月26日

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会会長 殿

独立行政法人

自動車技術総合機構理事長



審査事務規程の一部改正について

独立行政法人自動車技術総合機構法（平成11年法律第218号）第13条第1項の規定に基づく審査事務規程（平成28年4月1日規程第2号）の一部を別添新旧対照表のとおり改正し、別紙により交通安全環境研究所長、各地方検査部長及び各地方事務所長あて通達したので、貴会（組合）傘下会員（組合員）に対して周知方お願い致します。

別紙

自交審第583号の2  
令和3年8月26日

交通安全環境研究所長 殿  
各地方検査部長 殿  
各地方事務所長 殿

理 事 長

審査事務規程の一部改正について

審査事務規程（平成28年4月1日規程第2号）の一部を別添新旧対照表のとおり改正したので、令和3年8月26日以降はこれにより実施されたい。

## 審査事務規程（交通研部分）の一部改正について

### 1. 改正概要

- ◆ 道路運送車両の保安基準の細目を定める告示（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）等の一部改正に伴い、「審査事務規程」（平成 28 年 4 月 1 日 規程第 2 号）等について一部改正を行います。

#### 1. 「審査事務規程」（平成 28 年 4 月 1 日 規程第 2 号） 別添 1（試験規程（TRIAS））の新規追加及び一部改正を行います。

(1) 細目告示に新たに採択された協定規則に対応した TRIAS の新規追加（3 項目）

TRIAS 15-R153-01 後面衝突時における燃料漏れ防止試験（協定規則第 153 号）

TRIAS 17-R153-01 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験（協定規則第 153 号）

TRIAS 17(2)-R153-01 電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験（協定規則第 153 号）

(2) 細目告示に既に採用されている協定規則の改訂に伴う一部改正（1 項目）

TRIAS 22-R017(1)-03 座席及び座席取付装置試験（協定規則第 17 号（乗用等））

TRIAS 31-J049GTR019-01 燃料蒸発ガス試験

### 2. 関連する法令等

- ・道路運送車両の保安基準等の一部を改正する省令（令和 3 年 6 月 9 日国土交通省令第 40 号）
- ・道路運送車両の保安基準の細目を定める告示等の一部を改正する告示（令和 3 年 6 月 9 日国土交通省告示第 521 号）
- ・道路運送車両の保安基準の細目を定める告示及び道路運送車両の保安基準第二章及び第三章の規定の適用関係の整理のため必要な事項を定める告示の一部を改正する告示（令和 3 年 8 月 5 日国土交通省告示第 1084 号）

### 3. 施行予定日

令和 3 年 8 月 26 日

「審査事務規程」(平成 28 年 4 月 1 日規程第 2 号) 第 38 次改正新旧対照表

令和 3 年 8 月 26 日改正

新			旧			
独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規程			独立行政法人自動車技術総合機構審査事務規程			
目次 (略)			目次 (略)			
第 1 章 総則～第 11 章 雑則 (略)			第 1 章 総則～第 11 章 雑則 (略)			
別表 1 (2-2 関係)			別表 1 (2-2 関係)			
添付書面一覧			添付書面一覧			
整理番号	添付書面の名称	提出時の注意事項等	整理番号	添付書面の名称	提出時の注意事項等	
(1)～(5)	(略)	(略)	(1)～(5)	(略)	(略)	
(6)	試験成績書	(略)	(6)	試験成績書	(略)	
	<u>1</u> ～ <u>59</u>	(略)		<u>1</u> ～ <u>59</u>	(略)	(略)
	<u>60</u>	<u>後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)</u>		<u>(新設)</u>		
	<u>61</u> ～ <u>72</u>	(略)		<u>60</u> ～ <u>71</u>	(略)	(略)
	<u>73</u>	<u>圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)</u>		<u>(新設)</u>		
	<u>74</u> ～	(略)		<u>72</u> ～	(略)	(略)

新		
78		
79	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験(協定規則第 153 号)	
80 ～ 172	(略)	(略)
173	燃料蒸発ガス試験	
174 ～ 280	(略)	(略)
(7) ～ (11)	(略)	(略)

別添 1 (2-2 関係)

試験規程

Test Requirements and Instructions for Automobile Standards (TRIAS)

	試験項目	分類番号
1 ～ 59	(略)	(略)
60	後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)	<u>TRIAS 15-R153-01</u>
61 ～ 72	(略)	(略)
73	圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)	<u>TRIAS 17-R153-01</u>
74 ～	(略)	(略)

旧		
76		
<u>(新設)</u>		
77 ～ 169	(略)	(略)
170	燃料蒸発ガス試験 (世界統一技術規則第 19 号)	
171 ～ 277	(略)	(略)
(7) ～ (11)	(略)	(略)

別添 1 (2-2 関係)

試験規程

Test Requirements and Instructions for Automobile Standards (TRIAS)

	試験項目	分類番号
1 ～ 59	(略)	(略)
<u>(新設)</u>		
60 ～ 71	(略)	(略)
<u>(新設)</u>		
72 ～	(略)	(略)

新			旧		
<u>78</u>			<u>76</u>		
<u>79</u>	電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験(協定規則第 153 号)	TRIAS 17(2)-R153-01	(新設)		
<u>80</u> ～ <u>120</u>	(略)	(略)	<u>77</u> ～ <u>117</u>	(略)	(略)
<u>121</u>	座席及び座席取付装置試験(協定規則第 17 号(乗用等))	TRIAS 22-R017(1)-03	<u>118</u>	座席及び座席取付装置試験(協定規則第 17 号(乗用等))	TRIAS 22-R017(1)-02
<u>122</u> ～ <u>172</u>	(略)	(略)	<u>119</u> ～ <u>169</u>	(略)	(略)
<u>173</u>	燃料蒸発ガス試験	(略)	<u>170</u>	燃料蒸発ガス試験(世界統一技術規則第 19 号)	(略)
<u>174</u> ～ <u>285</u>	(略)	(略)	<u>171</u> ～ <u>282</u>	(略)	(略)
TRIAS 15-R153-(1) 後面衝突時における燃料漏れ防止試験(協定規則第 153 号)  【別紙参照】			(新設)		
TRIAS 17-R153-(1) 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)  【別紙参照】			(新設)		
TRIAS 17(2)-R153-(1) 電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における高電圧からの乗員保護試験(協定規則第 153 号)  【別紙参照】			(新設)		

新	旧																																				
<p>TRIAS 22-R017(1)-03 座席及び座席取付装置試験 (協定規則第17号 (乗用等))</p> <p>1.～3. (略) 付表1 座席及び座席取付装置の試験記録及び成績 (乗用等) Seats and Seat Anchorages Test Data Record Form (Passenger vehicle, etc.) 協定規則第17号 Regulation No. 17 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe</p> <p>1.～ 4. (1) (略)</p> <p>(2) 性能要件 Performance criteria ①衝撃吸収試験 (衝撃箇所を図示あるいは写真を添付すること。) Energy dissipation test (Attach a drawing or photograph showing the collision point.)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>座席位置 Seat location</th> <th>エリア Area</th> <th>衝突速度 [km/h] Test speed</th> <th>785 m/s<sup>2</sup>を超えた減速度の継続時間 [ms] Duration of deceleration exceeding 785 m/s<sup>2</sup> (ms)</th> <th>危険な突起の有無 Presence of dangerous projection complies</th> <th>備考 Remarks</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>②～④ (略)</p> <p>⑤手荷物室の強度要件 Special requirements regarding the baggage compartment ※実施する試験方法に丸印をつけること。 ※A round mark is put on the test method conducted I. 時間波形試験 (加速式・減速式) Sled corridor as a function of time (acceleration / deceleration) II. 実車衝突試験 Collision test of the complete vehicle against a rigid barrier</p> <p>(削除)</p>	座席位置 Seat location	エリア Area	衝突速度 [km/h] Test speed	785 m/s <sup>2</sup> を超えた減速度の継続時間 [ms] Duration of deceleration exceeding 785 m/s <sup>2</sup> (ms)	危険な突起の有無 Presence of dangerous projection complies	備考 Remarks							<p>TRIAS 22-R017(1)-02 座席及び座席取付装置試験 (協定規則第17号 (乗用等))</p> <p>1.～3. (略) 付表1 座席及び座席取付装置の試験記録及び成績 (乗用等) Seats and Seat Anchorages Test Data Record Form (Passenger vehicle, etc.) 協定規則第17号 Regulation No. 17 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe</p> <p>1.～ 4. (1) (略)</p> <p>(2) 性能要件 Performance criteria ①衝撃吸収試験 (衝撃箇所を図示あるいは写真を添付すること。) Energy dissipation test (Attach a drawing or photograph showing the collision point.)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>座席位置 Seat location</th> <th>エリア Area</th> <th>衝突速度 [km/h]</th> <th>784 m / s<sup>2</sup>を超えた減速度の継続時間 [ms] Duration of deceleration exceeding 784m/s<sup>2</sup></th> <th>危険な突起の有無 Presence of dangerous projection complies</th> <th>備考 Remarks</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>②～④ (略)</p> <p>⑤手荷物室の強度要件 Special requirements regarding the baggage compartment ※実施する試験方法に丸印をつけること。 ※A round mark is put on the test method conducted I. 時間波形試験 (加速式・減速式) Sled corridor as a function of time (acceleration / deceleration) II. 実車衝突試験 Collision test of the complete vehicle against a rigid barrier</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>座席位置</th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	座席位置 Seat location	エリア Area	衝突速度 [km/h]	784 m / s <sup>2</sup> を超えた減速度の継続時間 [ms] Duration of deceleration exceeding 784m/s <sup>2</sup>	危険な突起の有無 Presence of dangerous projection complies	備考 Remarks							座席位置											
座席位置 Seat location	エリア Area	衝突速度 [km/h] Test speed	785 m/s <sup>2</sup> を超えた減速度の継続時間 [ms] Duration of deceleration exceeding 785 m/s <sup>2</sup> (ms)	危険な突起の有無 Presence of dangerous projection complies	備考 Remarks																																
座席位置 Seat location	エリア Area	衝突速度 [km/h]	784 m / s <sup>2</sup> を超えた減速度の継続時間 [ms] Duration of deceleration exceeding 784m/s <sup>2</sup>	危険な突起の有無 Presence of dangerous projection complies	備考 Remarks																																
座席位置																																					

新	旧					
	<u>Seat location</u>					
	<u>衝突速度 (km/h)</u>					
	<u>Test speed (km/h)</u>					
	<u>シートバック</u> <u>Seat-back</u>	<u>頭部後傾抑止装置の位置</u> <u>Head restraint position complies</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>
		<u>シートバック位置</u> <u>Seat-back position complies</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>
		<u>移動量に関する要件の適否</u> <u>Requirement for displacement complies</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>
		<u>ロック解除の有無</u> <u>Lock cancellation complies</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>
		<u>安全ベルトリトラクターのロック</u> <u>Safety-belt retractor lock</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>
			<u>仕切システム</u> <u>Partitioning systems</u>	<u>仕切システム位置</u> <u>Partitioning systems position complies</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>
<u>移動量に関する要件の適否</u> <u>Requirement for displacement complies</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>			<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>
<u>鋭利な突起の有無</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>			<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>	<u>適 ・ 否</u> <u>Pass ・ Fail</u>



新					旧																																			
					<table border="1"> <tr> <td></td> <td><u>Sharp edges complies</u></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td><u>安全ベルトリトラクターのロック</u> Safety-belt retractor lock</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> <td><u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail</td> </tr> <tr> <td><u>備考</u> Remarks</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>							<u>Sharp edges complies</u>										<u>安全ベルトリトラクターのロック</u> Safety-belt retractor lock	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>備考</u> Remarks									
						<u>Sharp edges complies</u>																																		
						<u>安全ベルトリトラクターのロック</u> Safety-belt retractor lock	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail																										
<u>備考</u> Remarks																																								
<p><u>注1)試験ブロックの配置</u> : <u>配置図を添付すること。</u>  <u>Note 1: The exact test configuration shall be noted in the test report</u>  <u>注2) 加速式の場合、総速度変化 ΔVを求めたグラフを添付すること。</u>  <u>Note 2: In the case of acceleration test sled, append the graph which asked for the total velocity change delta V.</u></p>																																								
<u>シートバック</u> Seat-back					<u>(新設)</u>																																			
<u>着座位置</u> Seat location																																								
<u>衝突速度</u> [km/h] Test speed																																								
<u>頭部後傾抑止装置の位置</u> Head restraint position complies	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail																																				
<u>シートバック位置</u> Seat-back position complies	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail																																				
<u>移動量に関する要件の適否</u> Requirement for displacement	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail	<u>適 ・ 否</u> Pass ・ Fail																																				

新					旧
<u>complies</u>					
<u>ロック解除の有無</u> <u>Lock cancellation</u> <u>complies</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	
<u>安全ベルトリトラクターのロック</u> <u>Safety-belt retractor lock</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	
<u>備考</u> <u>Remarks</u>					
<u>仕切システム</u> <u>Partitioning systems</u>					
<u>座席位置</u> <u>Seat location</u>					
<u>衝突速度</u> <u>[km/h]</u> <u>Test speed</u>					
<u>仕切システム位置</u> <u>Partitioning systems position</u> <u>complies</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	
<u>移動量に関する要件の適否</u> <u>Requirement for displacement</u> <u>complies</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	<u>適・否</u> <u>Pass・Fail</u>	
<u>鋭利な突起の</u>					
					<u>(新設)</u>

新					旧				
有無 Sharp edges complies	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail					
安全ベルトリ トラクターの ロック Safety belt retractor lock	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail	適・否 Pass・Fail					
備考 Remarks									
<p>注1) 試験ブロックの配置 : 配置図を添付すること。  Note 1 : The exact test configuration shall be noted in the test report</p> <p>注2) 加速式の場合、総速度変化 ΔV を求めたグラフを添付すること。  Note 2 : In the case of acceleration test sled, append the graph which  asked for the total velocity change delta V.</p>									
<p>⑥頭部後傾抑止装置  Head Restraint  頭部後傾抑止装置を座席に備えた状態  In a condition that seats are provided with head restraint</p>					(新設)				
座席位置 Seat location	頭部後傾抑止 装置の装着高 さ [mm] Installation height of head restraint	車両構造物と の隙間 [mm]* Clearance of the vehicle structure*	ヘッドレストと シートバック上 端の隙間 [mm] Gaps The between the Head Restraint and the Top of the Seat Back	備考 Remarks					
最高位置 Maximum position									
最低位置 Minimum position									

新					旧				
	最高位置								
	Maximum position								
	最低位置								
	Minimum position								
	最高位置								
	Maximum position								
	最低位置								
	Minimum position								
	最高位置								
	Maximum position								
	最低位置								
	Minimum position								
<p>*頭後部後傾抑止装置と屋根の内面、窓又は車両構造物との間に適切な隙間をとる場合  When leaving adequate clearance between the head restraint and the interior surface of the roof, the windows or any part of vehicle structure.</p>									
<u>頭部後傾抑止装置本体</u> Head restraint proper					(新設)				
<u>座席位置</u> Seat location		<u>外形幅（トルソライン両側の距離）[mm]</u> Head restraints width (either side of the reference line)			<u>備考</u> Remarks				
		<u>左 Left</u>		<u>右 Right</u>					

新				旧
前部外側の指定着席位置に関する静的最大バックセット要件 Static maximum backset requirements for designated seating positions outside the front				(新設)
座席位置 Seat location	バックセット [mm] Back Set distance		備考 Remarks	
		適 ・ 否 Pass ・ Fail		
		適 ・ 否 Pass ・ Fail		
		適 ・ 否 Pass ・ Fail		
頭部後傾抑止装置前部接触面高さ Headrest front contact surface height				(新設)
座席位置 Seat location	前部接触面高さ [mm] Front contact surface height		備考 Remarks	
		適 ・ 否 Pass ・ Fail		
		適 ・ 否 Pass ・ Fail		

新				旧			
		適・否 Pass・Fail		(新設)			
(3) 装置の有効性 Effectiveness of device							
静的試験 Static test				(新設)			
座席位置 Seat location	最大後方移動量 [mm] Rearward headrest displacement		備考 Remarks				
		適・否 Pass・Fail					
		適・否 Pass・Fail					
		適・否 Pass・Fail					
		適・否 Pass・Fail					
頭部後傾抑止装置及びそのアンカレッジの強度 Strength test of the Head restraint and its anchorage				(新設)			
座席位置 Seat location	モーメント試験試験荷重 [N] Moment test Applied moment	破損の有無 Presence of damage complies	備考 Remarks				
		有・無 Yes・No					
		有・無 Yes・No					
		有・無 Yes・No					

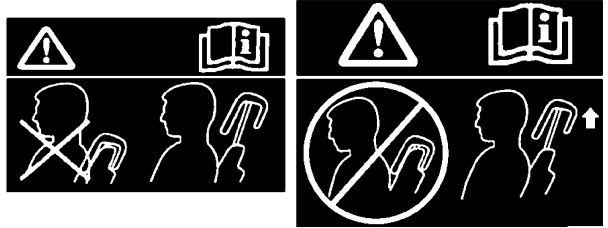
新				旧			
		有・無 Yes・No					
<u>調節可能頭部後傾抑止装置の高さ保持</u> <u>Adjustable head restraint height retention</u>				(新設)			
<u>座席位置</u> Seat location	<u>下降移動量 [mm]</u> Downward travel distance	<u>故障の有無</u> Presence or absence of failure		<u>備考</u> Remarks			
		有 / 無 Yes No					
		有 / 無 Yes No					
		有 / 無 Yes No					
		有 / 無 Yes No					
<u>BioRID II</u> <u>BioRID II Requirements</u>				(新設)			
		単位 Unit	基準値 Injury Criteria	傷害値 Injury Value			
NIC		m2/s2	≦25				
上頸部 Upper Neck	FX	N	≦360				
	MY (Flx/Ext)	Nm	≦30				
下頸部 Lower Neck	FX	観察 Monitor					
	MY (Flx/Ext)	Nm	≦30				

新		旧
(4) 不使用位置 Non-Use Positions		(新設)
5.8.1.	<p>運転者のヘッドレストには不使用位置がないものとする。 A driver head restraint shall not have a non-use position.</p>	適・否 Pass・Fail
5.8.2.	<p>前部外側の乗員ヘッドレストは、その高さが本規則の5.6.2.1 項の要件に適合しない位置に調節可能であってもよい。ただし、係る位置において、前部外側の乗員ヘッドレストが本規則の5.8.4.1 項を満たすものとする。 A front outboard passenger head restraint may be adjusted to a position at which its height does not comply with the requirements of paragraph 5.6.2.1. of this Regulation. However, in any such position, the front outboard passenger head restraint shall meet paragraph 5.8.4.1. of this Regulation.</p>	適・否 Pass・Fail
5.8.3.	<p>全ての後部ヘッドレスト及び前部中央のいずれのヘッドレストも、その高さが本規則の5.6.2.2 項、5.6.2.4 項または5.6.2.6 項の要件に適合しない位置に調節可能であってもよい。ただし、係る位置において、当該ヘッドレストは、一連の代替要件の中の1 つの追加要件を併せて満たすものとする。  一連の代替要件は、メーカーの選択により、本規則の5.8.4.1 項、5.8.4.2 項、5.8.4.3 項、5.8.4.4 項、または5.8.4.5 項のいずれでもよい。 All rear head restraints and any front centre head restraint may be adjusted to a position at which its height does not comply with the requirements of paragraphs 5.6.2.2., 5.6.2.4. or 5.6.2.6. of this Regulation. However, in any such position, the head restraint shall also meet one additional requirement from a set of several alternative requirements.  The set of alternative requirements may be, at the choice of the manufacturer, either paragraph 5.8.4.1., 5.8.4.2., 5.8.4.3., 5.8.4.4., or 5.8.4.5. of this Regulation.</p>	適・否 Pass・Fail
5.8.4.	不使用位置が可能なヘッドレストに関する代替要件	



新		旧	
	<p><u>Alternative requirements for head restraints capable of a non-use position</u>  <u>5.8.4.1 項から5.8.4.5 項に説明する項目の全てが許容される。</u>  <u>All of the items described in paragraphs 5.8.4.1. through 5.8.4.5. are permitted.</u></p>	適・否 Pass・Fail	
5.8.4.1.	<p><u>運転者の指定着席位置を除き、ヘッドレストを装備した全ての指定着席位置において、附則15 に従って5 パーセントイル女性Hybrid III テストダミーをシートに配置したとき、当該ヘッドレストは、不使用位置から自動的に戻り、最小高が本規則の5.6.2 項に規定された高さ以上である位置になるものとする。メーカーの選択により、5 パーセントイル女性Hybrid-III テストダミーを使用する代わりに、附則15 に規定された人体サロゲートを使用してもよい。</u>  <u>In all designated seating positions equipped with head restraints, except the driver's designated seating position, the head restraint shall automatically return from a non-use position to a position in which its minimum height is not less than that specified in paragraph 5.6.2. of this Regulation when a 5th percentile female Hybrid III test dummy is positioned in the seat in accordance with Annex 15. At the option of the manufacturer, instead of using a 5th percentile female Hybrid-III test dummy, human surrogates may be used as specified in Annex 15.</u></p>	適・否 Pass・Fail	
5.8.4.2.	<p><u>ヘッドレストを装備した前部中央及び後部の指定着席位置において、当該ヘッドレストは、附則15 に従ってテストしたとき、最小高が本規則の5.6.2 項に規定された高さ以上である乗員使用のための任意の調節位置から前方または後方に60° 以上、手動で回転させることができるものとする。前方または後方に最低限60° 回転させたヘッドレストは、その位置におけるヘッドレスト高さが5.6.2 項に規定された高さを上回る場合であれ、不使用位置にあるものとみなされる。</u>  <u>In front centre and rear designated seating positions equipped with head restraints, the head restraint shall, when tested in accordance with Annex 15, be capable of manually</u></p>	適・否 Pass・Fail	

新		旧	
	<p>rotating either forward or rearward by not less than 60 deg. from any position of adjustment intended for occupant use in which its minimum height is not less than that specified in paragraph 5.6.2. of this Regulation. A head restraint rotated by minimum 60 deg. forward or rearward, is considered to be placed in a non-use position even if the head restraint height in such a position would be greater than that specified in paragraph 5.6.2.</p>		
5.8.4.3.	<p>附則15 に従って測定したとき、ヘッドレストの下端 (HLE) の高さは460 mm以下であり、ただしR ポイントから250 mm 以上であるものとして、その厚さ (S) は40 mm 以上であるものとする。</p> <p>When measured in accordance with Annex 15, the height of the lower edge of the head restraint (HLE) shall be not more than 460 mm, but not less than 250 mm from the RPoint and the thickness (S) shall not be less than 40 mm.</p>	適 ・ 否 Pass・Fail	
5.8.4.4.	<p>附則15 に従ってテストしたとき、ヘッドレストがあることで、その高さが本規則の5.6.2 項に規定された高さ以上である任意の調節位置にある状態よりも実トルソ角が少なくとも10° 小さくなるものとする。</p> <p>When tested in accordance with Annex 15, the head restraint shall cause the actual torso angle to be at least 10 deg. less than when the head restraint is in any position of adjustment in which its height is not less than that specified in paragraph 5.6.2. of this Regulation.</p>	適 ・ 否 Pass・Fail	
5.8.4.5.	<p>ヘッドレストの不使用位置の存在を絵文字 (説明文を含めてもよい) の形でラベル表示するものとする。そのラベルは、ヘッドレストが不使用位置にある状態を明示するか、またはヘッドレストが不使用位置にあるか乗員が判断できる情報を与えるものとする。そのラベルは、乗車して指定着席位置に座った乗員が明瞭に視認できるように耐久をもって貼付及び配置されるものとする。考えられる絵文字のデザイン例を図1 に示す。</p> <p>The presence of a non-use position of a head restraint</p>	適 ・ 否 Pass・Fail	

新	旧
<p>shall be marked with a label, in the form of a pictogram which may include explanatory text. The label shall either provide an indication when the head restraint is in a non-use position or provide information to enable an occupant to determine whether the head restraint is in a nonuse position. The label shall be durably affixed and located such that it is clearly visible by an occupant when entering the vehicle to the designated seating position. Examples of possible designs of pictograms are shown in Figure 1.</p> <p>図 1：不使用警告ラベル Figure 1: Non-Use Warning Labels</p>  <p>(a) (b)</p>	
<p>TRIAS 31-J049GTR019-01</p> <p><b>燃料蒸発ガス試験</b></p> <p>1. 総則 燃料蒸発ガス試験（世界統一技術規則第 19 号及び協定規則第 154 号附則 C3）の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）別添 49「燃料蒸発ガスの測定方法」の規定及び本規定によるものとする。</p> <p>2. 試験自動車</p>	<p>TRIAS 31-J049GTR019-01</p> <p><b>燃料蒸発ガス試験（世界統一技術規則第 19 号）</b></p> <p>1. 総則 燃料蒸発ガス試験（世界統一技術規則第 19 号）の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）別添 49「燃料蒸発ガスの測定方法」の規定及び本規定によるものとする。</p> <p>2. 試験自動車</p>

新	旧
<p>試験自動車は、燃料蒸発ガスの測定に影響を与えるおそれのある部品以外は正規の部品でなくてもよい。</p> <p>(1) 削除</p> <p>(2) 削除</p> <p>(略)</p> <p>以下略</p>	<p>試験自動車は、次に掲げる状態とする。</p> <p>(1) 試験路において走行抵抗を測定するときの試験自動車の重量の誤差範囲は、試験自動車重量の±50kg以内であること。</p> <p>(2) 燃料蒸発ガスの測定に影響を与えるおそれのある部品以外は正規の部品でなくてもよい。</p> <p>(略)</p> <p>以下略</p>

附則（令和3年8月26日規程第7号）

この規程は、令和3年8月26日から施行する。

TRIAS 15-R153-01

## 後面衝突時における燃料漏れ防止試験（協定規則第 153 号）

### 1. 総則

燃料タンク及び配管の燃料漏れ防止の試験の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」（平成 14 年国土交通省告示第 619 号）に定める「協定規則第 153 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。

### 2. 測定等の取扱い

#### 2.1. 試験自動車重量

小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。

#### 2.2. 燃料タンクの容量

タンク毎の容量を「+」の記号を間に入れ記入する。

記入値は小数第 1 位以下を切り捨て整数位までとする。ただし、容量が 10L 未満のものにあつては小数第 2 位以下を切り捨て小数第 1 位までとする。

#### 2.3. 衝突速度

小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。

#### 2.4. 中心ずれ

小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。

#### 2.5. 代用液体の性状

小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。

#### 2.6. 燃料漏れ量

小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。

### 3. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。

なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

3.1. 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。

3.2. 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。

付表  
Attached Table

後面衝突時における燃料漏れの試験記録及び成績

Fuel leakage in rear collision Test Record Form

協定規則第153号

Regulation No.153 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe

試験期日 : \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日      試験担当者 : \_\_\_\_\_  
Test date : \_\_\_\_\_ Y. \_\_\_\_\_ M. \_\_\_\_\_ D.      Tested by : \_\_\_\_\_

試験場所 : \_\_\_\_\_  
Test site : \_\_\_\_\_

1. 試験自動車

Test Vehicle

車名 : \_\_\_\_\_  
Make : \_\_\_\_\_

型式 : \_\_\_\_\_      類別 : \_\_\_\_\_  
Type : \_\_\_\_\_      Variant : \_\_\_\_\_

車台番号 : \_\_\_\_\_  
Chassis No. : \_\_\_\_\_

原動機の型式    内燃機関      電動機  
Type of Engine    Internal combustion engine : \_\_\_\_\_      Motor : \_\_\_\_\_

燃料の種類 : \_\_\_\_\_  
Kind of fuel : \_\_\_\_\_

燃料タンクの容量 : \_\_\_\_\_ L  
Capacity of fuel tank : \_\_\_\_\_ L

主電池(駆動用蓄電池)      種類 : \_\_\_\_\_      型式 : \_\_\_\_\_  
Main battery (Propulsion battery)      Kind : \_\_\_\_\_      Type : \_\_\_\_\_

充電装置形式 : \_\_\_\_\_  
Type of charge : \_\_\_\_\_

試験自動車重量 : \_\_\_\_\_ kg  
Test vehicle weight : \_\_\_\_\_ kg

改訂番号 : \_\_\_\_\_      補足改訂番号 : \_\_\_\_\_  
Series No. : \_\_\_\_\_      Supplement No. : \_\_\_\_\_

2. 試験成績

Test results

附則3 後面衝突テスト

Annex 3 rear-end impact test

(1) 衝突速度 : \_\_\_\_\_ km/h  
Collision speed : \_\_\_\_\_ km/h

(2) ずれ量 : \_\_\_\_\_ mm  
Deviation from impact point : \_\_\_\_\_ mm

使用した代用液体    名称 : \_\_\_\_\_  
Substitute fluid used    Nomenclature : \_\_\_\_\_  
粘性 : \_\_\_\_\_  
Viscosity : \_\_\_\_\_

比重 : \_\_\_\_\_  
 Specific gravity : \_\_\_\_\_

要件(Requirements)		適合性
Paragraph	Contents	Conformity
5.2.1.	液体燃料によって推進される車両の場合には、5.2.1.1.項から5.2.1.2.項への適合を証明するものとする。  In the case of a vehicle propelled by liquid fuel, compliance with paragraphs 5.2.1.1. to 5.2.1.2. shall be shown.	適 / 否 Pass / Fail
5.2.1.1.	衝突時の燃料供給装置からの液体漏出は微量にとどまるものとする。 No more than slight leakage of liquid from the fuel-feed installation shall occur on collision.	適 / 否 Pass / Fail
5.2.1.2.	衝突後に燃料供給装置からの連続的な液体漏出がある場合、その漏出量は30 g/分を超えないものとする。燃料供給システムからの液体が他のシステムからの液体と混ざり、種類の異なる液体を容易に分離および特定できない場合は、回収したすべての液体を連続漏出の評価対象に含めるものとする。  If there is continuous leakage of liquid from the fuel-feed installation after the collision, the rate of leakage shall not exceed 30 g/min; if the liquid from the fuel-feed system mixes with liquids from the other systems and the various liquids cannot easily be separated and identified, all the liquids collected shall be taken into account in evaluating the continuous leakage.	適 / 否 Pass / Fail

燃料漏れが有る場合には、次表に必要事項を記入すること。

If fuel leakage should occur, make necessary entries in the table below.

燃料漏れ箇所	合計漏れ量 (g)	測定時間 (min)	基準値 $\leq 30$ g/min
Fuel leak point	Total amount of leakage	Measurement time	Criteria
1			
2	g	min	g/min

燃料系の概略説明図(燃料漏れ箇所があった場合のみ記入すること。)

Brief description diagram of fuel system(This entry is required only for cases where fuel leakage occurs.)

説明図
Description diagram



備考  
Remarks

---

---

---



## 圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れ防止試験 (協定規則第 153 号)

### 1. 総則

圧縮水素ガスを燃料とする自動車の衝突時等における燃料漏れ防止試験の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号)に定める「協定規則第 153 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。

### 2. 測定値及び計算値の末尾処理

測定値及び計算値の末尾処理は、次により行うものとする。

- 2.1. 試験自動車重量、非積載質量および基準質量(kg)  
小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。
- 2.2. 燃料装置用容器の公称容量(L)  
容器毎の容量を「+」の記号を間に入れ記入する。  
記入値は小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.3. 燃料装置用容器の公称使用圧力 NWP (MPa)  
容器毎の圧力を「+」の記号を間に入れ記入する。  
記入値は小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.4. 衝突速度(km/h)  
小数第 2 位以下を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.5. 中心ずれ(mm)  
小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。
- 2.6. 内容積(L)  
小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.7. 試験用ガスの圧力(MPa)  
小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.8. 試験用ガスの温度(°C)  
小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。
- 2.9. 水素ガス漏洩率(NL/min)  
小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。
- 2.10. 水素濃度(%)  
小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。

### 3. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、附表の様式に記入する。

なお、附表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

- 3.1. 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。
- 3.2. 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。
- 3.3. 水素ガス漏洩率計算書を添付すること。

付表

Attached Table

圧縮水素ガスを燃料とする自動車の後面衝突時における燃料漏れの試験記録及び成績

Fuel leakage in rear collision of Vehicles Fueled by Compressed Hydrogen Gas Test Data Record Form

協定規則第153号

Regulation No.153 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe

試験期日 : 年 月 日 試験担当者 :  
 Test date : Y. M. D. Tested by :

試験場所 :  
 Test Site :

1. 試験自動車

Test Vehicle

車名 :  
 Make :

型式 : 類別 :  
 Type : Variant :

車台番号 :  
 Chassis No. :

試験自動車重量 : kg  
 Test Vehicle Weight :

燃料装置用容器の公称容量 : L  
 Capacity of storage container(s) :

燃料装置用容器の公称使用圧力 (NWP) : MPa  
 Pressure of storage container(s) (NWP) :

改訂番号 : 補足改訂番号 :  
 Series No. : Supplement No. :

2. 試験成績

Test results

附則3 後面衝突テスト

Annex 3 rear-end impact test

(1) 衝突速度 : km/h  
 Collision speed :

(2) ずれ量 : mm  
 Deviation from impact point :

附則4 3.1.2.

Annex 4 3.1.2.

(1) 目標充填圧力 : Mpa (= NWP × (273+T<sub>0</sub>) / 288)  
 Targeted fill pressure :

NWP : 公称作動圧力(MPa)

T<sub>0</sub> : 貯蔵システムが安定すると予想される周囲温度

ガス漏洩量  
gas leak amount

測定箇所 Measured part	内容積 (L) Inner volume	測定時期 Period of measurement	試験用ガス測定値 Measured value of testing gas		ガス漏洩量 (NL/min) gas leak amount
			圧力(MPa) Pressure	温度(°C) Temperature	
		直前 Immediately before test			
		△t 分後 After △t min			
		直前 Immediately before test			
		△t 分後 After △t min			
		直前 Immediately before test			
		△t 分後 After △t min			
		直前 Immediately before test			
		△t 分後 After △t min			
総ガス漏洩量 (NL/min) Total gas leak					

※ ガス漏洩量計算書を添付すること。

A calculation sheet of the gas leak shall be attached.

要件(Requirements)		適合性
Paragraph	Contents	Conformity
5.2.1.3.	水素については附則4の4項、ヘリウムについては附則4の5項に従って求められる水素漏れ量 (V <sub>H2</sub> ) が衝突後の時間間隔 Δt 分の間に毎分平均118 NLを超えないものとする。  The hydrogen leakage rate (V <sub>H2</sub> ) determined in accordance with either, paragraph 4. of Annex 4 for hydrogen, or paragraph 5. of Annex 4 for helium, shall not exceed an average of 118 NL per minute for the time interval, Δ t minutes, after the crash.	適 / 否 Pass / Fail
5.2.1.4.	附則4の6項に従い、客室および荷物室について求められる空气中体積値によるガス(当該の水素またはヘリウム)濃度が、60分の衝突後測定期間中の任意の時点で、水素については4.0%またはヘリウムについては3.0%を超えないものとする。本要件が満たされるのは、衝撃子との最初の車両接触から5秒以内に各水素貯蔵システムのシャットオフバルブが閉じていること、かつ水素貯蔵システムからの漏れがないことが確認された場合である。	適 / 否 Pass / Fail  濃度 % concentration

	The gas (hydrogen or helium as applicable) concentration by volume in air values determined for the passenger and luggage compartments in accordance with paragraph 6. of Annex 4, shall not exceed 4.0 per cent for hydrogen or 3.0 per cent for helium, at any time throughout the 60 minute post-crash measurement period. This requirement is satisfied if it is confirmed that the shut-off valve of each hydrogen storage system has closed within 5 seconds of first vehicle contact with the impactor and there is no leakage from the hydrogen storage system(s).	
5.2.1.5.	<p>容器(水素貯蔵用)が最低限1つの取り付け点で車両に取り付けられたままであるものとする。</p> <p>The container(s) (for hydrogen storage) shall remain attached to the vehicle at a minimum of one attachment point.</p>	<p>適 / 否 Pass / Fail</p>

備考

Remarks

---



---



---

**電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時における  
高電圧からの乗員保護試験(協定規則第 153 号)**

1. 総則

電気自動車、電気式ハイブリッド自動車の衝突後の高電圧からの乗員保護試験の実施にあたっては、「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」(平成 14 年国土交通省告示第 619 号)に定める「協定規則第 153 号の技術的な要件」の規定及び本規定によるものとする。

2. 測定値等の取扱い

- 2.1. 主電池(駆動用蓄電池モジュール)の総電解液量(g)  
小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。
- 2.2. 試験自動車重量(kg)  
小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。
- 2.3. 試験速度(km/h)  
小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.4. 衝突点のずれ(mm)  
小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。
- 2.5. 電解液の漏れ量  
質量(g)は小数第 1 位を四捨五入し、整数位までとする。  
容量(Q)は小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.6. 電圧が直流 60V 以下、交流 30V(実効値)以下になるまでの時間(s)  
小数第 2 位を四捨五入し、小数第 1 位までとする。
- 2.7. 電気エネルギー(J)  
小数第 3 位を四捨五入し、小数第 2 位までとする。
- 2.8. 露出導電部と電氣的シャシ間の抵抗値( $\Omega$ )  
小数第 4 位を四捨五入し、小数第 3 位までとする。
- 2.9. 作動電圧(V)  
小数第 1 位を切り捨て、整数位までとする。
- 2.10. 作動電圧 1V あたりの絶縁抵抗値( $\Omega/V$ )  
有効桁数 3 桁とし、次桁を切り捨てる。

3. 試験記録及び成績

試験記録及び成績は、該当する付表の様式に記入する。

なお、付表の様式は日本語又は英語のどちらか一方とすることができる。

- 3.1. 当該試験時において該当しない箇所には斜線を引くこと。
- 3.2. 記入欄は、順序配列を変えない範囲で伸縮することができ、必要に応じて追加してもよい。
- 3.3. 付表の備考欄には、間接接触要件確認時の計測器(製作者、型式、使用レンジ、測定電流)、絶縁抵抗測定時の計測器(製作者、型式、測定電圧(メガオームテストを用いる場合))を記入する。
- 3.4. 感電に対する保護に関する要件(5.2.2.)において高電圧の消失(5.2.2.1.1.)の要件

を選択する場合には、衝突後から交流 30V（実効値）以下又は直流 60V 以下になるまでの電圧を示す波形図（横軸－時間、縦軸－電圧）を添付すること。

附表

Attached Table

電気自動車及び電気式ハイブリッド自動車の後面衝突時の高電圧からの乗員保護の試験記録及び成績

Protection of Occupants from high voltage in rear collision of electric vehicle, hybrid vehicle Test Record Form

協定規則第153号

Regulation No.153 of the 1958 Agreement of the United Nations Economic Commission for Europe

試験期日 : 年 月 日 試験担当者 :  
 Test date : Y. M. D. Tested by :

試験場所 :  
 Test Site :

1. 試験自動車

Test Vehicle

車名 :  
 Make :

型式 : 類別 :  
 Type : Variant :

車台番号 :  
 Chassis No. :

原動機の型式 内燃機関 : 電動機 :  
 Type of Engine Internal combustion engine : Motor :

試験自動車重量 : kg  
 Test Vehicle Weight :

主電池(駆動用蓄電池) 種類 :  
 Main battery (Propulsion battery) Kind :  
 型式 :  
 Type :

充電装置形式 :  
 Type of charge :

2. 試験成績

Test results

(1) 衝突速度 : km/h  
 Collision speed :

(2) ずれ量 : mm  
 Deviation from impact point :

(3) 感電に対する保護に関する要件

Requirements for the protection against an electric shock

A	5.2.2.1.1.	高電圧の消失 Absence of high voltage	C	5.2.2.1.3.	接触保護 Physical protection
B	5.2.2.1.2.	低電気エネルギー Low electrical energy	D	5.2.2.1.4.	絶縁抵抗 Isolation resistance
直流電氣的に分割される各回路の名称 Name of each circuit which is divided by galvanic isolation			確認する要件 Selected requirement(s)		感電保護に関する要件の適否 Pass or Fail
					適 ・ 否 <u>Pass / Fail</u>

(注) 確認する要件の記号を記載すること。  
5.2.2.1.4.項に定める基準は、高電圧バスの一部における複数電位に対して保護等級IPXXBの条件下での保護が与えられない場合には適用しないものとする。

高電圧システムの一部が通電されないという条件で衝突テストを実行する場合には、運転状態中に通電されないREESS充電用連結システムを除き、5.2.2.1.3.項または5.2.2.1.4.項により当該部分について感電に対する保護を証明するものとする。

(Note) Enter alphabet in the selected requirement(s).  
Criteria defined in 5.2.2.1.4. below shall not apply if more than a single potential of a part of the high voltage bus is not protected under the conditions of protection degree IPXXB.  
In the case that the crash test is performed under the condition that part(s) of the high voltage system are not energized and with the exception of any coupling system for charging the REESS which is not energized during driving, the protection against electrical shock shall be proved by either paragraph 5.2.2.1.3. or paragraph 5.2.2.1.4. for the relevant part(s).

A 高電圧の消失(5.2.2.1.1.)  
Absence of high voltage (5.2.2.1.1.)

衝突から直流60V又は交流30V以下になるのに要した時間 [s] Time that the voltage becomes less than DC60V or AC30V from a collision		
$U_b$	$U_1$	$U_2$

B 低電気エネルギー(5.2.2.1.2.)  
Low electrical energy (5.2.2.1.2.)

放電抵抗器       $Re =$                        $\Omega$   
Discharge resistor      \_\_\_\_\_

総エネルギーTE  
Total energy TE \_\_\_\_\_



(a)	$TE = \int_{tc}^{th} V_b \times I_e dt = \underline{\hspace{2cm}} \text{ J} \quad th - tc = \underline{\hspace{2cm}} \text{ s}$
(b)	Xキャパシタの静電容量 Capacitance of the X-capacitors $C_x = \underline{\hspace{2cm}} \mu\text{F}$  $TE = 0.5 \times C_x \times U_b^2 = \underline{\hspace{2cm}} \text{ J}$

(注) 選択した確認方法に「○」を記載すること。  
 (Note) Enter "○" in the selected confirmation method.

(c) 総エネルギー TE<sub>y1</sub>、TE<sub>y2</sub>  
 Total energy (TE<sub>y1</sub>、TE<sub>y2</sub>)  
  
 Yキャパシタの静電容量  
 Capacitance of the Y-capacitors  $C_{y1} = \underline{\hspace{2cm}} \mu\text{F}$      $C_{y2} = \underline{\hspace{2cm}} \mu\text{F}$   
  
 $TE_{y1} = 0.5 \times C_{y1} \times U_1^2 = \underline{\hspace{2cm}} \text{ J}$   
  
 $TE_{y2} = 0.5 \times C_{y2} \times U_2^2 = \underline{\hspace{2cm}} \text{ J}$

C 接触保護(5.2.2.1.3.)  
 Physical protection (5.2.2.1.3.)

(a) 直接接触に対する保護  
 Protection against direct contacts

保護等級 Degree of protection		IPXXB
関節付きテストフィンガーの高電圧通電部への接触 Contact of the jointed test finger to high voltage live parts		無し(適)・有り(否) No (Pass) / Yes (Fail)
信号表示回路法により確認する場合 Signal-Circuit method	ランプの点灯 Lighting of the lamp	無し(適)・有り(否)・該当なし No (Pass) / Yes (Fail) / NA

(b) 間接接触に対する保護  
 Protection against indirect contacts

露出導電部と電氣的シャシの間で0.2[A]以上の電流を流したときの抵抗値 The resistance value between all exposed conductive parts and the electrical chassis when there is current flow of at least 0.2 amperes.		適合性 Conformity
測定箇所(部品、装置、場所等の名称) Measured point (Name of parts, Devices, Place, etc)	測定値又は計算値[Ω] Measured value or calculation value [Ω]	全ての抵抗値が0.1[Ω]未満 All resistances less than 0.1 [Ω]
		適 ・ 否

		Pass / Fail

(注) 露出導電部と電氣的シャシとの直流電氣的な接続が溶接により確保されている箇所は測定値欄又は計算値欄に「溶接」と記載する。

(Note) In the case of points where direct current connection is secured with electric chassis, welding, "Welding" shall be entered in the column for "Measured value or calculation value".

間隔が2.5m未満で同時に触れることができる2つの露出導電部間で0.2(A)以上の電流を流したときの抵抗値 The resistance value between two exposed conductive parts that can be touched simultaneously at a distance of less than 2.5 m when a current of at least 0.2 (A) is flowing.			
測定箇所(部品、装置、場所等の名称) Measured point (Name of parts, Devices, Place, etc)		測定値 又は計算値[Ω] Measured value or calculation value [Ω]	全ての抵抗値が0.2[Ω]未満 All resistances less than 0.2 [Ω]
測定箇所1	測定箇所2		適・否 Pass / Fail

(注) 露出導電部と電氣的シャシとの直流電氣的な接続が溶接により確保されている箇所は測定値欄又は計算値欄に「溶接」と記載する。

(Note) In the case of points where direct current connection is secured with electric chassis, welding, "Welding" shall be entered in the column for "Measured value or calculation value".

D 絶縁抵抗(5.2.2.1.4.)  
Isolation resistance(5.2.2.1.4.)

(a) 作動電圧 : ① \_\_\_\_\_ [V]    ② \_\_\_\_\_ [V]    ③ \_\_\_\_\_ [V]  
Working voltage

(b) 絶縁抵抗の測定  
Measurement of the isolation resistance

- (i) 直流または交流分離バスからなる電気パワートレイン  
Electric power train consisting of separate DC- or AC-buses

直流側  
DC side

測定方法 Measurement method	測定値 [MΩ] Measured value	作動電圧1Vあたりの絶縁抵抗値 Isolation resistance per working voltage	判定基準 Criteria
外部から直流電圧を印加 Using DC voltage from external sources		[ Ω / V ]	100
内部の直流電源を利用 Using the vehicle's own REESS as DC voltage source			[ Ω / V ]

交流側  
AC side

測定方法 Measurement method	測定値 [MΩ] Measured value	作動電圧1Vあたりの絶縁抵抗値 Isolation resistance per working voltage	判定基準 Criteria
外部から直流電圧を印加 Using DC voltage from external sources		[ Ω / V ]	500
内部の直流電源を利用 Using the vehicle's own REESS as DC voltage source			[ Ω / V ]

(注) 選択した測定方法に「○」を記載すること。  
分割測定をした場合は、各測定値の合成抵抗を算出し記載すること。

(Note) Enter "○" in the selected measurement method.  
In the case of divided measurement, combined resistance of each measurements shall be calculated and entered.

- (ii) 直流および交流分離バスからなる電気パワートレイン  
Electric power train consisting of combined DC- and AC-buses

測定方法 Measurement method	測定値 [MΩ] Measured value	作動電圧1Vあたりの絶縁抵抗値 Isolation resistance per working voltage	判定基準 Criteria
外部から直流電圧を印加 Using DC voltage from external sources		[ Ω / V ]	
内部の直流電源を利用 Using the vehicle's own REESS as DC voltage source			[ Ω / V ]

(注) 選択した測定方法に「○」を記載すること。  
分割測定をした場合は、各測定値の合成抵抗を算出し記載すること。

(Note) Enter "○" in the selected measurement method.  
In the case of divided measurement, combined resistance of each measurements shall be calculated and entered.

AC高電圧バスとDC高電圧バスが導電接続されている場合には、いずれも以下の要件のうちの1つを満たすものとする。	
If the AC high voltage buses and the DC high voltage buses are conductively connected, they shall meet one of the following requirements.	
(a)	高電圧バスと電気シャシー間の絶縁抵抗は、動作電圧に対して500 Ω/Vの最小値を有するものとする。
	Isolation resistance between the high voltage bus and the electrical chassis shall have a

	minimum value of 500 Ω/V of the working voltage.
(b)	高電圧バスと電気シャシー間の絶縁抵抗は、動作電圧に対して100 Ω/Vの最小値を有するものとし、ACバスは5.2.2.1.3項で説明した物理的保護の要件を満たす。
	Isolation resistance between the high voltage bus and the electrical chassis shall have a minimum value of 100 Ω/V of the working voltage and the AC bus meets the physical protection as described in paragraph 5.2.2.1.3.
(c)	高電圧バスと電気シャシー間の絶縁抵抗は、動作電圧に対して100 Ω/Vの最小値を有するものとし、ACバスは5.2.2.1.1項で説明した高電圧不在の要件を満たす。
	Isolation resistance between the high voltage bus and the electrical chassis shall have a minimum value of 100 Ω/V of the working voltage and the AC bus meets the absence of high voltage as described in paragraph 5.2.2.1.1.

(注) 選択した要件に「○」を記載すること。  
 (Note) Enter "○" in the selected requirements.

(4) 電解液漏れに関する要件  
 Requirement for Electrolyte leakage

- ① 客室(荷室含む)内への電解液漏出の状況  
 State of electrolyte leakage into passenger compartment ( including luggage compartment )
 

有り	・	無し
Occurred	/	Not occurred
- ② 車両外部への電解液漏出の状況  
 State of electrolyte leakage to outside of vehicle
 

有り	・	無し
Occurred	/	Not occurred

- ③ 電解液の漏出が「有り」の場合には、次に必要事項を記入すること。  
 If electrolyte leakage should occur, make necessary entries in below.  
 主電池(駆動用蓄電池)の総電解液量 : g  
 Total amount of electrolyte of REESS

電解液漏出箇所 Electrolyte leak point	60分後の漏出量 [g] Total leakage after 60 min	総電解液に対する漏出量の割合 [%] Ratio of leakage to total electrolyte	漏出量 [g] Leakage

(5) 駆動用蓄電池モジュールの固定に関する要件  
 Requirement for REESS retention

REESSは、少なくとも1つの部品取付けアンカー、ブラケット、またはREESSからの荷重を車両構造に伝える構造物によって車両に取り付けられた状態を維持するものとし、客室の外部に配置されたREESSは客室内に侵入しないものとする。

適 ・ 否  
Pass / Fail

REESS shall remain attached to the vehicle by at least one component anchorage, bracket, or any structure that transfers loads from REESS to the vehicle structure, and REESS located outside the passenger compartment shall not enter the passenger compartment.

備考  
 Remarks

---

